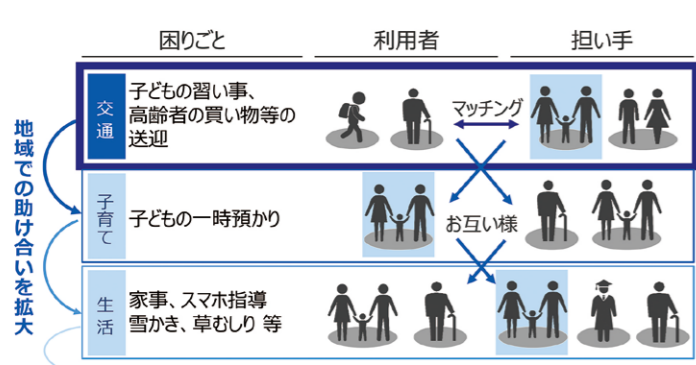




▲2月に開催した市民ワークショップでは「みんなでこれからの舞鶴を作ろう！」をテーマに意見交換



▲現在取り組みを進める地域公共交通のほか、子育てや生活などでも地域での助け合いの拡大を目指します

術で解決するオムロンソーシャルソリューションズ(株)以下「OSS」とともに、2030年の地域交通のあり方を一緒に研究し、日本初となるバス・タクシーと住民同士の送迎を組み合わせさせた「共生型Maas(マアス)」の実証実験を4月から、高野地区と加佐地域で開始します。「Maas」とは、スマートフォンを使い、電車やバスなどの複数の公共交通機関を連携させる仕組みのことで、全国的にもさまざまな実証実験が進められています。

今回の取り組みは、国内では他に例のない先進的な取り組みで、既存公共交通機関に加え、住民同士の自家用車によるボランティア送迎を組み合わせることで、OSSの開発したスマートフォンアプリ「meemo」を活用し、既存の公共交通機関を「お互いさまの助け合い」で補完するものです。日本交通(株)も、地域交通の担い手として、より利便性の高いバス・タクシーのあり方に加え、今回の取り組みでは市民ドライバーの育成や安全管理など、交通事業者の持つノウハウを生かすことで、バス・タクシー・住民同士の送迎のよりスムーズな連携と、安全安心な移動手段となるよう、一緒に検討を進めていると伺います。

また、実証実験は高野地区と加佐地域で実施しますが、地域内の担い手不足を補うためには、対象地域外の人の参加が欠かせません。今回の実証実験では、西舞鶴地域在住者に広く市民ドライバーとして実験に協力してもらうため、現在、各地区で実験内容の説明会などを行っています。同時に自治会長や民生委員のほか、スポーツ・文化サークルなど、市内にあるさまざまなコミュニティを通じ実験への参加、ドライバー登録の依頼を進めており、地域内で乗る人も乗せる人も「安全に安心して」利用することができる仕組みを目指しています。

市では、今後も人口減少と高齢化で、将来の継続が難しくなったこの「お互いさまの助け合い」を、企業なども連携し、新しい技術で補完することで、地域の皆さんとともに、持続可能な共生社会の実現に向けて取り組みを進めていきます。

◆お互いさま、助け合い

かつて日本の地域社会では、隣近所の「お互いさま」「助け合い」といった地域のつながりが強く、地域の課題に対して、子どもからお年寄りまでまちに住む一人ひとりが地域の担い手となることで解決してきました。

その一方、ICT(情報通信技術)の発展した現在では、インターネットを介して社会的なつながりが持てるSNS(ソーシャルネットワークサービス)に代表されるように「人と人のつながりの形」も多様化しています。このようにつながりは「近所」というような地縁によるコミュニティではなく、それぞれの興味関心などによる人と人のつながりであり、舞鶴市内にとどまらず、広く世界中ともつながる新しいコミュニティの形であるといえます。

今、国全体が本格的な人口減少社会に突入し、本市でも人口減少や少子高齢化が進み、特に若年層の人口流出が課題となっています。今後、さらに急速な時代の変化が予想される中、労働者の確保や

第7次舞鶴市総合計画に基づき、まちづくりの方向性や市の取り組み施策・事業をお伝えする「市政の今」。今回は、目指すべき将来のまちの姿「便利な田舎暮らしができるまち」の実現に向けた舞鶴版 Society5.0 for SDGsの取り組みをお伝えします。

中心市街地の空洞化、地域コミュニティの衰退による担い手不足などの課題を解決し、将来このまちが持続可能な地域となるよう、人と人のつながりや助け合いの促進に先進技術を積極的に活用し、新しい「お互いさまの助け合い」といった共生の仕組みをつくる必要があります。

◆新たな地域公共交通の仕組み

市ではこのような現状を踏まえ、早急に取り組むべき課題として地域公共交通、移動手段の確保に関する施策を進めています。現在、地域での移動を支えるバスやタクシーなどの公共交通は、マイカーの普及や人口減少などによる利用者の減少に加え、交通事業を支える運転手、整備士などの担い手の高齢化や人材不足といった課題に直面しています。この状態が続けば、2040年には、バスもタクシーも、市内からなくなってしまう可能性もゼロではありません。

そのため、市内でバス・タクシーを運行する日本交通(株)と社会課題を先進技



施策に関するご意見を

今号の施策に関するご意見やご感想をお寄せください。市民や事業所の皆さんと一緒にまちづくりを進めていきます。
▶詳しくは、企画政策課 ☎66・1042へ。

meemoの実証実験のドライバーも募集しています。

▶詳しくは、市ホームページから(右コードからアクセス可)。

